

イカナゴ



Ammodytes personatus

地方名

ちりめん(体長20～30mmの当歳魚)、こうなご(体長30mm以上の当歳魚)、おおなご、めろうど(1歳以上)

生態

- ①寿命：約5年
- ②成熟：オス、メス共に2歳（体長16.0cm）以上
- ③産卵期：1月～4月
- ④産卵場：水深50m付近の砂礫質の海底
- ⑤分布：沖縄を除く日本各地
- ⑥生態：主に昼は遊泳し、夜間は砂の中に潜る。
7月～10月の夏季に夏眠する。食性は端脚類、橈脚類、オキアミ類等の動物プランクトン。

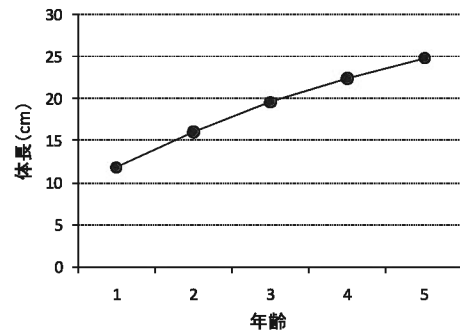


図 青森県におけるイカナゴの成長

主な漁業

定置網、光力利用敷網で漁獲。陸奥湾と太平洋で主漁期は4月～6月。当歳魚を漁獲。

漁獲と資源の動向

昭和54年の1,606トン进行最後に、昭和55年以降1,000トン以下の状況が続き、平成7年からは変動幅は大きいものの1,000トンを越える漁獲量があった。しかし近年は大きく減少し、平成26年の漁獲量は皆無であった。

